

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	コペルプラス子どもの国教室			
○保護者評価実施期間	2025年 9月 1日 ~ 2025年 9月 20日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	38	(回答者数)	15
○従業者評価実施期間	2025年 9月 1日 ~ 2025年 9月 20日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 10月 28日			

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様の事を十分に理解し、特性に応じた専門性のある支援を実施している点	定期的なカンファレンスや毎日の情報共有を徹底し、お子様に合わせた支援をどの指導員でも実施できるよう努めています。	カンファレンスの強化による指導員間の情報共有やお子様の特性理解についての研修受講をより積極的に行うことで支援の質の向上を図ってまいります。
2	毎月、毎週変わる様々な教材や歌など、充実したプログラム内容に加え、個々のお子さまのニーズに沿った個別支援課題をプラスして取り入れ提供している点	担当制ではないため、毎回の療育後は個別台帳やカンファレンスで情報共有を密に行い、課題内容や提示方法を職員全員で把握・検討し次の療育に反映させております。 同じ教材でも、1週目～4週目に向けて提示方法を段階を踏んで変えていくなど、1ヶ月を通じてもお子さまが飽きることなく楽しく取り組める工夫をしています。	日々変化・成長していくお子さまの姿に合わせ、職員全員で課題内容の精査・提示や支援方法の技術研鑽に努めてまいります。
3	清潔感のある環境	掃除や消毒、環境整備などお子様が安心して利用できるように徹底しております。	見えない箇所でも整理整頓を心がけるなど、職員一人一人が安全で清潔な環境整備について意識しております。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ペアレントトレーニングの開催ができていない点	職員の人員不足や日程の調整がつきにくいことで集客が難しいです。	定期的に実施ができるよう見通しを立て、人員調整や研修の受講を行い、年間のスケジュールに組み込んでいく予定です。
2	職員の人員不足、異動の多さ	入社し研修やレッスンに入り、入社前にイメージしていた業務との違いを感じやすいようです。 他事業所の人員不足が異動に繋がっています。	本部と連携し、安定した体制での運営を目指して採用活動を進めてまいります。また、定期的な面談を実施することで職員の定着率向上を図ることも必要だと考えているため、職員間でのコミュニケーションもより密に取ってまいります。
3	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や地域と活動する機会がないこと	地域との交流に関して、ご利用者様や地域の方々のニーズの把握が出来ておらず、活動内容が定まっていません。	保健センター等への聞き取りやご利用者様へのアンケート実施等の方法を通して調査を行い、実現に向けて取り組みを進めてまいります。